

令和7年度大学入学共通テストにおける 解答用紙について

令和7年度大学入学共通テストから、平成30年3月に告示された高等学校学習指導要領に対応した科目を出題することに伴い、一部の教科・科目(地理歴史、公民、数学、理科、情報)では、解答用紙の様式に変更があります。

この資料では、変更のある解答用紙の様式を示すとともに、解答科目欄や出題範囲欄のマークの方法について説明します。

なお、解答用紙の体裁については、今後変更する可能性があります。

1 地理歴史、公民

(1) 解答用紙の様式

地理歴史及び公民の解答用紙は、第1解答科目で1枚、第2解答科目で1枚です。第1解答科目用の解答用紙と第2解答科目用の解答用紙の内容は変わりません。

よって、ここでは第1解答科目用の解答用紙(イメージ)を使用して説明します。

第1面

○全受験者が**第1面**で以下を記入・マークする。

- ・受験番号
- ・氏名、フリガナ、試験場コード
- ・解答する科目
(解答用紙1枚あたり1科目のみ)

○『地理総合／歴史総合／公共』**以外の科目**※を解答する受験者は**第1面**の解答欄に解答をマークする。

※ 『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『旧世界史A』、『旧世界史B』、『旧日本史A』、『旧日本史B』、『旧地理A』、『旧地理B』、『旧現代社会』、『旧倫理』、『旧政治・経済』、『旧倫理、旧政治・経済』

第2面

『地理総合／歴史総合／公共』を解答する場合のみ使用

○『地理総合／歴史総合／公共』を解答する受験者は**第2面**で以下をマークする。

- ・解答する出題範囲
(「地理総合」「歴史総合」「公共」のうち、二つを選択し、左右の出題範囲欄にそれぞれ一つずつマーク)

○『地理総合／歴史総合／公共』を解答する受験者は**第2面**の解答欄に解答をマークする。

(2) 解答科目欄及び解答欄について

○解答用紙に記入する際は解答する科目を1科目だけマークしてください。

※ 新教育課程履修者は、旧教育課程による出題科目をマークしてはいけません。

i 『地理総合／歴史総合／公共』以外の科目※を解答する場合

※ 『地理総合，地理探究』、『歴史総合，日本史探究』、『歴史総合，世界史探究』、『公共，倫理』、『公共，政治・経済』、『旧世界史A』、『旧世界史B』、『旧日本史A』、『旧日本史B』、『旧地理A』、『旧地理B』、『旧現代社会』、『旧倫理』、『旧政治・経済』、『旧倫理，旧政治・経済』

ア) 解答科目欄

第1面にある解答科目欄に、解答する科目を1科目だけマークしてください。

例) 第1解答科目として『歴史総合，日本史探究』を解答する場合

The diagram illustrates the marking process on the answer sheet. On the left, a red box highlights the '第1解答科目欄' (First Answer Subject Column) on the answer sheet. An arrow points to a detailed view of this column on the right. The detailed view shows a list of subjects with bubbles for marking. The subject '歴史総合，日本史探究' (History Comprehensive, Japanese History Inquiry) is marked with a black dot in the bubble.

第1解答科目欄	
地理総合／歴史総合／公共	<input type="radio"/>
地理総合，地理探究	<input type="radio"/>
歴史総合，日本史探究	<input checked="" type="radio"/>
歴史総合，世界史探究	<input type="radio"/>
公共，倫理	<input type="radio"/>
公共，政治・経済	<input type="radio"/>
旧世界史A	<input type="radio"/>
旧世界史B	<input type="radio"/>
旧日本史A	<input type="radio"/>
旧日本史B	<input type="radio"/>
旧地理A	<input type="radio"/>
旧地理B	<input type="radio"/>
旧現代社会	<input type="radio"/>
旧倫理	<input type="radio"/>
旧政治・経済	<input type="radio"/>
旧倫理，旧政治・経済	<input type="radio"/>

イ) 解答欄

解答欄は、**第1面**にある以下の箇所です。

ii 『地理総合／歴史総合／公共』を解答する場合

ア) 解答科目欄

第1面にある解答科目欄の『地理総合／歴史総合／公共』にマークしてください。

例) 第1解答科目として『地理総合／歴史総合／公共』を解答する場合

第1解答科目欄

地理総合／歴史総合／公共 ●

地理総合，地理探究 ○
 歴史総合，日本史探究 ○
 歴史総合，世界史探究 ○
 公共，倫理 ○
 公共，政治・経済 ○

旧世界史 A ○
 旧世界史 B ○
 旧日本史 A ○
 旧日本史 B ○
 旧地理 A ○
 旧地理 B ○
 旧現代社会 ○
 旧倫理 ○
 旧政治・経済 ○
 旧倫理，旧政治・経済 ○

※ 解答欄が**第2面**にあることを解答科目欄の近くに明示します。

第1解答科目欄

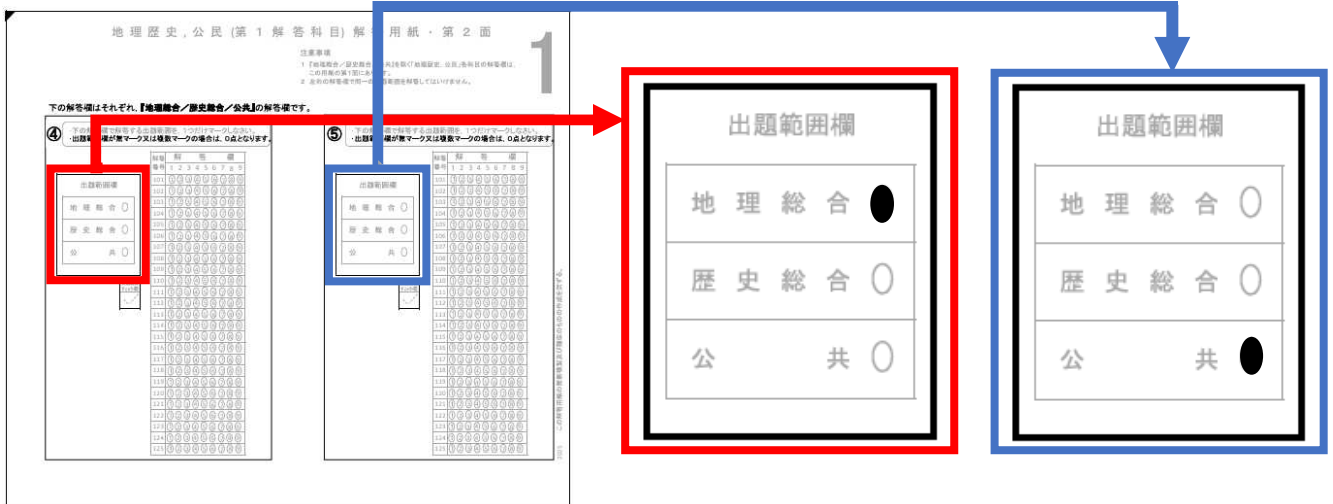
地理総合／歴史総合／公共 ●

『地理総合／歴史総合／公共』の解答欄は、この用紙の第2面にあります。

イ) 出題範囲欄

第2面に2箇所ある出題範囲欄に、「地理総合」「歴史総合」「公共」のうち、二つを選択し、それぞれの出題範囲欄に一つずつマークしてください。(解答の順番は問いません。)

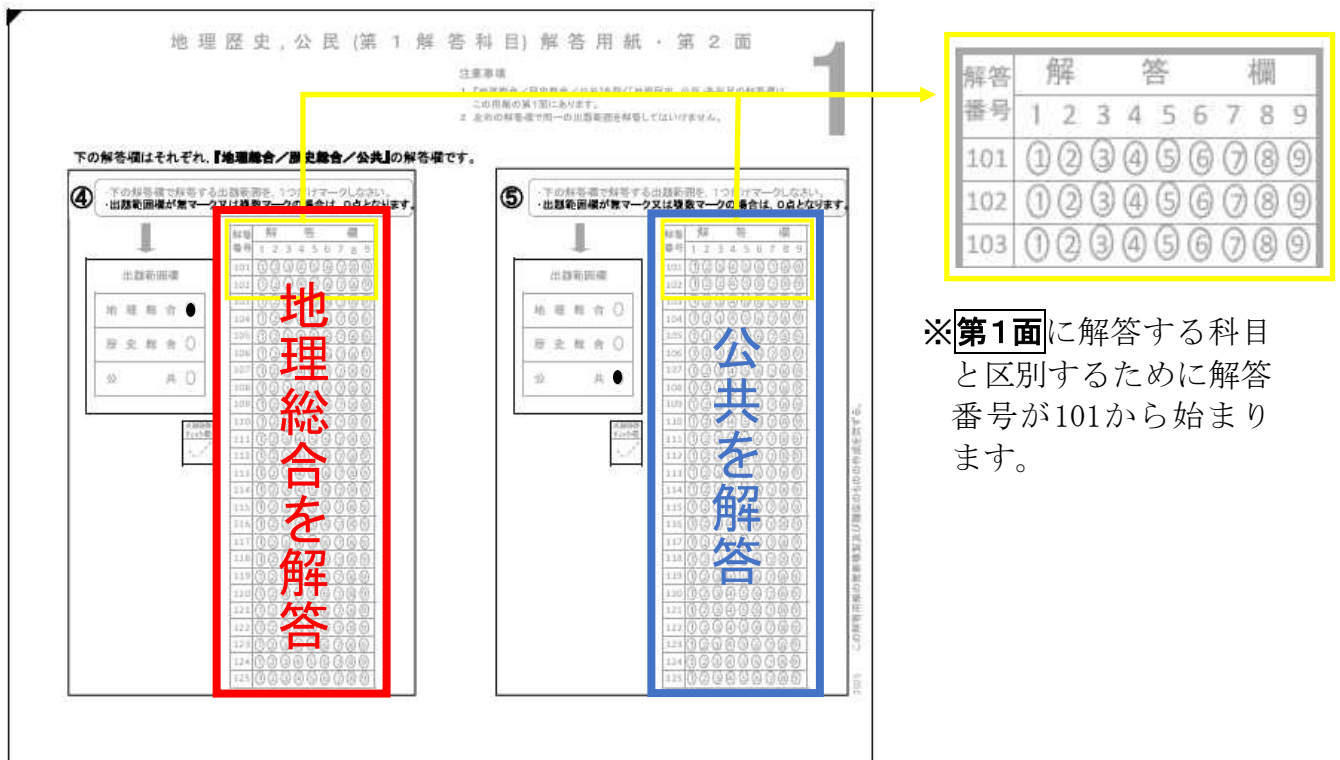
例)「地理総合」と「公共」を選択する場合



ウ) 解答欄

解答欄は、**第2面**にある以下の箇所です。
必ず出題範囲欄のマークに対応した解答欄に解答をマークしてください。

例)「地理総合」と「公共」を選択し(上記イ)の例), 下図のように出題範囲欄のマークをした場合



※**第1面**に解答する科目と区別するために解答番号が101から始まります。

2 数学

(1) 解答用紙の様式

数学①及び数学②の解答用紙はそれぞれ1枚ずつです。

第1面

○**第1面**では以下を記入・マークする。

- ・受験番号
- ・氏名, フリガナ, 試験場コード
- ・解答する科目
(数学①, 数学②それぞれ1科目ずつのみ)
- ・解答
(対応する問題番号の解答欄にのみマーク)

数学② 解答用紙・第1面

数学① 解答用紙・第1面

見本

第2面

○**第2面**では以下をマークする。

- ・解答
(対応する問題番号の解答欄にのみマーク)

数学② 解答用紙・第2面

数学① 解答用紙・第2面

見本

(2) 解答科目欄及び解答欄について

○解答用紙に記入する際は解答する科目を1科目だけマークしてください。

※ 新教育課程履修者は、旧教育課程による出題科目をマークしてはいけません。

ア) 解答科目欄

第1面にある解答科目欄に、解答する科目を1科目だけマークしてください。

例) 数学①で『数学Ⅰ，数学A』を解答する場合

数学①解答用紙・第1面

解答科目欄

新教育課程		旧教育課程	
科目	マーク	科目	マーク
数学Ⅰ	●	旧数学Ⅰ	○
数学A	●	旧数学A	○
数学Ⅱ	○	旧数学Ⅱ	○
数学B	○	旧数学B	○
数学C	○	旧数学C	○

例) 数学②で『数学Ⅱ，数学B，数学C』を解答する場合

数学②解答用紙・第1面

解答科目欄

新教育課程		旧教育課程			
科目	マーク	科目	マーク	科目	マーク
数学Ⅱ	●	旧数学Ⅱ	○	旧簿記	○
数学B	●	旧数学B	○	関係基礎	○
数学C	●	旧数学C	○	情報	○

イ) 解答欄

解答欄は、数学①、数学②それぞれの**第1面**及び**第2面**にある以下の箇所です。対応する問題番号の解答欄にマークして解答してください。

選択問題がある場合は、選択した問題番号の解答欄にのみ解答をマークしてください。

数学①**第1面**

数学①**第2面**

※選択肢記号「±」は令和7年度大学入学共通テストから使用しません。

数学②**第1面**

数学②**第2面**

※選択肢記号「a, b, c, d」は令和7年度大学入学共通テストから使用しません。

3 理科

(1) 解答用紙の様式

理科の解答用紙は、第1解答科目で1枚、第2解答科目で1枚です。第1解答科目用の解答用紙と第2解答科目用の解答用紙の内容は変わりません。

よって、ここでは第1解答科目用の解答用紙(イメージ)を使用して説明します。

第1面

○全受験者が**第1面**で以下を記入・マークする。

- ・受験番号
- ・氏名, フリガナ, 試験場コード
- ・解答する科目
(解答用紙1枚あたり1科目のみ)

○『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』以外の科目※を解答する受験者は**第1面**の解答欄に解答をマークする。

※ 『物理』, 『化学』, 『生物』, 『地学』

理科(第1解答科目)解答用紙・第1面

マーク用
黒い鉛筆 太い線
● ○ × ○

注意事項
1 『物理基礎』/『化学基礎』/『生物基礎』/『地学基礎』の解答欄は、この用紙の範囲に記入します。
2 訂正は、黒いペンで消してから黒い鉛筆で書き直してください。
3 解答欄は、黒い鉛筆で記入してください。記入しない箇所は、消さないでください。
4 用紙は、折りたたみ禁止です。

① 受験番号を記入し、必ず下のマーク欄にマークしてください。

② 氏名・フリガナ、試験場コードを記入しなさい。

③ 4科目のうち1つを解答する受験者は、必ずこのマーク欄に解答する科目をマークしてください。解答する科目は、必ず1つにしてください。

第1解答科目は
物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎

【物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎】の解答欄は、この用紙の第2面にあります。

解答欄
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26

見本

第2面

『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を解答する場合のみ使用

○『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を解答する受験者は**第2面**で以下をマークする。

- ・解答する出題範囲
(「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」のうち、二つを選択し、左右の出題範囲欄にそれぞれ一つずつマーク)

○『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を解答する受験者は**第2面**の解答欄に解答をマークする。

理科(第1解答科目)解答用紙・第2面

注意事項
1 『物理』, 『化学』, 『生物』, 『地学』の解答欄は、この用紙の範囲に記入します。
2 左列の解答欄で一つの出題範囲を解答してはいけません。

下の解答欄はそれぞれ、『物理基礎』/『化学基礎』/『生物基礎』/『地学基礎』の解答欄です。

④ 下の解答欄で解答する出題範囲を、1つだけマークしなさい。
・出題範囲欄が黒マーク又は複数マークの場合は、0点となります。

⑤ 下の解答欄で解答する出題範囲を、1つだけマークしなさい。
・出題範囲欄が黒マーク又は複数マークの場合は、0点となります。

出題範囲欄
物理基礎
化学基礎
生物基礎
地学基礎

解答欄
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26

見本

(2) 解答科目欄及び解答欄について

○解答用紙に記入する際は解答する科目を1科目だけマークしてください。

i 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』以外の科目※を解答する場合

※ 『物理』, 『化学』, 『生物』, 『地学』

ア) 解答科目欄

第1面にある解答科目欄に、解答する科目を1科目だけマークしてください。

例) 第1解答科目として『物理』を解答する場合

理科(第1解答科目)解答用紙・第1面

1 解答科目を記入し、その下のマークシートにマークしてください。

2 氏名・フリガナ、試験場コードを記入してください。

3 科目を1つだけマークしてください。第1解答科目として『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』以外の科目をマークする場合は、必ずその科目をマークしてください。

第1解答科目欄

物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎

物理 ○

化学 ○

生物 ○

地学 ○

【物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎上の解答欄は、この用紙の第2面にあります。】

第1解答科目欄

物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎

物 理 ●

化 学 ○

生 物 ○

地 学 ○

イ) 解答欄

解答欄は、**第1面**にある以下の箇所です。

理科(第1解答科目)解答用紙・第1面

1 解答科目を記入し、その下のマークシートにマークしてください。

2 氏名・フリガナ、試験場コードを記入してください。

3 科目を1つだけマークしてください。第1解答科目として『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』以外の科目をマークする場合は、必ずその科目をマークしてください。

第1解答科目欄

物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎

物理 ○

化学 ○

生物 ○

地学 ○

【物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎上の解答欄は、この用紙の第2面にあります。】

解答欄

1 10 20 30 40 50 60 70 80 90

11 12 13 14 15 16 17 18 19 20

21 22 23 24 25 26 27 28 29 30

31 32 33 34 35 36 37 38 39 40

41 42 43 44 45 46 47 48 49 50

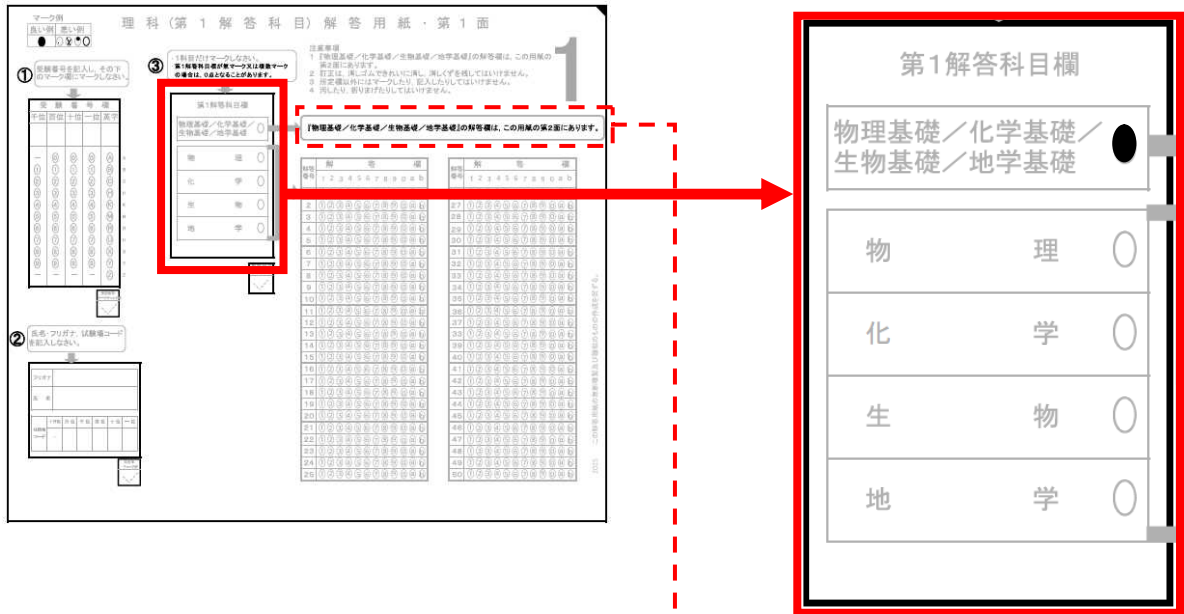
51 52 53 54 55 56 57 58 59 60

ii 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を解答する場合

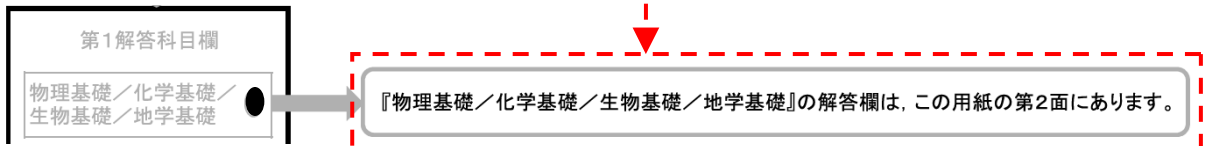
ア) 解答科目欄

第1面にある解答科目欄の『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』にマークしてください。

例) 第1解答科目として『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を解答する場合



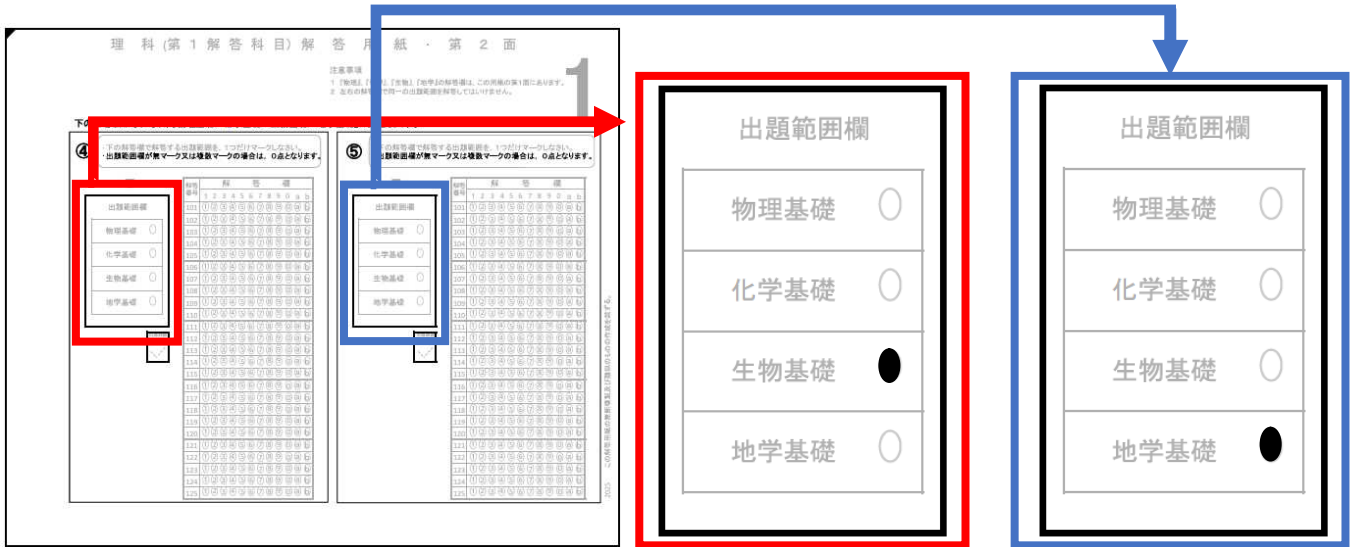
※ 解答欄が**第2面**にあることを解答科目欄の近くに明示します。



イ) 出題範囲欄

第2面に2箇所ある出題範囲欄に、「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」のうち、二つを選択し、それぞれの出題範囲欄に一つずつマークしてください。
(解答の順番は問いません。)

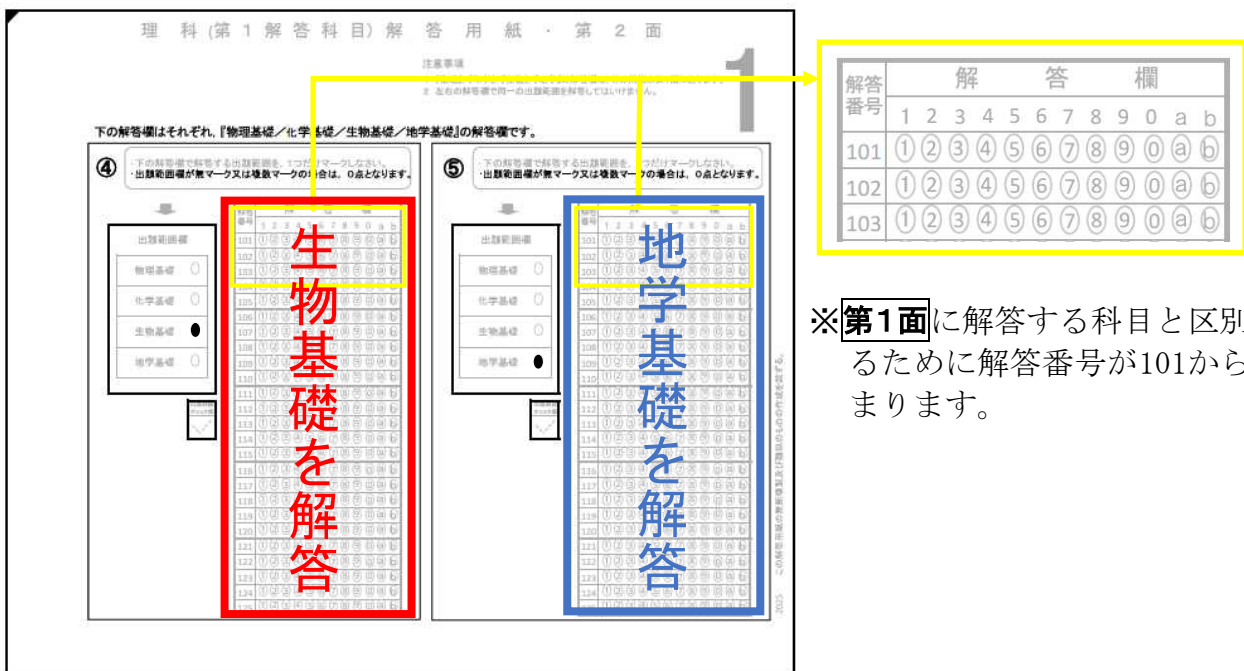
例)「生物基礎」と「地学基礎」を選択する場合



ウ) 解答欄

解答欄は、**第2面**にある以下の箇所です。
必ず出題範囲欄のマークに対応した解答欄に解答をマークしてください。

例)「生物基礎」と「地学基礎」を選択し(上記イ)の例), 下図のように出題範囲欄のマークをした場合



※**第1面**に解答する科目と区別するために解答番号が101から始まります。

4 情報

(1) 解答用紙の様式

情報の解答用紙は1枚です。

第1面

○**第1面**では以下を記入・マークする。

- ・受験番号
- ・氏名、フリガナ、試験場コード
- ・解答する科目
- ・解答
(対応する問題番号の解答欄にのみマーク)

第2面

○**第2面**では以下をマークする。

- ・解答
(対応する問題番号の解答欄にのみマーク)

(2) 解答科目欄及び解答欄について

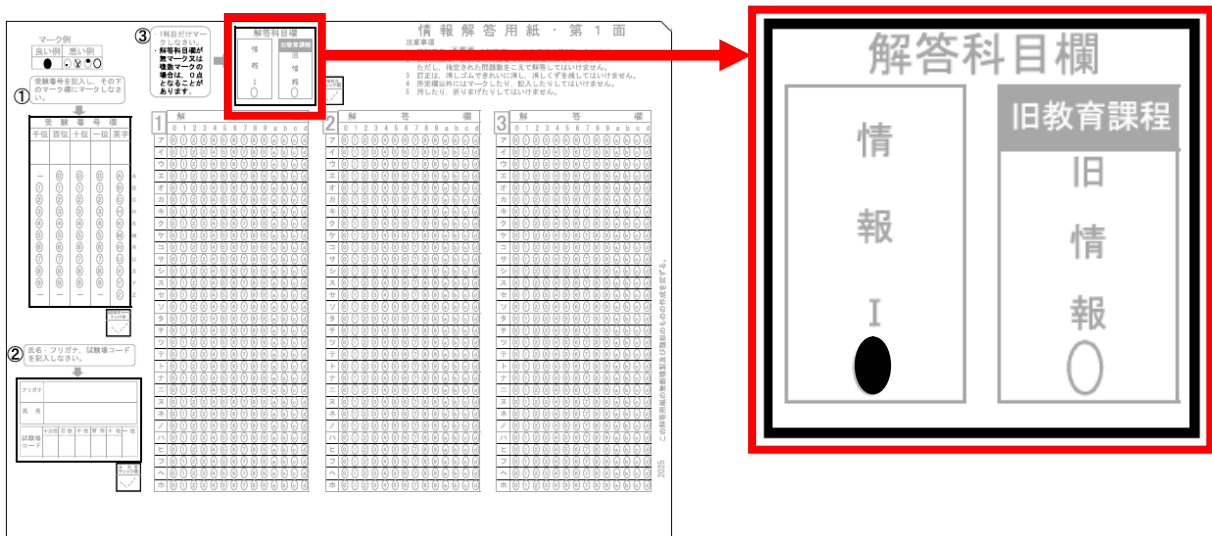
○解答用紙に記入する際は解答する科目を1科目だけマークしてください。

※ 新教育課程履修者は、旧教育課程による出題科目をマークしてはいけません。

ア) 解答科目欄

第1面にある解答科目欄に、解答する科目を1科目だけマークしてください。

例)「情報」で『情報Ⅰ』を解答する場合



イ) 解答欄

解答欄は、**第1面**及び**第2面**にある以下の箇所です。対応する問題番号の解答欄にマークして解答してください。

選択問題がある場合は、選択した問題番号の解答欄にのみ解答をマークしてください。

第1面

第2面

